

おっぱい通信

—赤ちゃんに優しい病院を目指して—

2017年

6月号

Vol.16

岩手県立磐井病院
母乳推進委員会

「東北母乳の会inやまがた」に参加(5.13)

山形市で開催され、「東北母乳の会inやまがた」に当院より2名参加してきました。今回の東北母乳の会は10回目ということで、東北各地の母乳を支援する団体から発表がありました。そして10回目の記念ということで、東北母乳の会の代表、堺武男クリニックの堺武男医師が講演してくださいました。

「10カ条を10段階と考えよう。母乳育児の確立には2ヶ月が必要です。病院での母乳育児推進から、母子中心の母乳育児へしていきましょう。母乳育児支援のプロになろう。」

赤ちゃんとお母さんへのやさしさがあふれでている堺医師のお話は、自分たちの支援を考え直す機会をも与えてくれました。



母乳育児支援の 病棟での取り組み紹介

～母乳カンファレンス～

1人1人のお母さんのおっぱいの状況に合わせて、スタッフみんなで母乳育児の支援ができるよう、病棟ではカンファレンスを行っています。

特に、産後早期は頻回授乳しても赤ちゃんの体重が減少し、不安や焦りを感じているお母さんが多いです。傾聴や励ましの精神的なサポートをしながら、お母さん自身が自信を持てるよう関わっています。



今後の予定

6月24日(土)14:00～

岩手母乳の会研修会を当院で開催

「母子の絆を育てるSKIN to SKINの

メリットと留意点」

* 参加希望される方は3西スタッフまで

7月 院内研修会予定

8月 母乳育児シンポジウム参加と発表(神戸)

9月3日 日本母乳の会ワークショップ

(岩手開催)

11月 申請の最終確認

12月 BFH申請!!

お問い合わせ

院内の妊婦の皆様、当院での妊婦健診を受けられている方もいない方もぜひおっぱいについて話しましょう!
わからないこと、聞きたいことは是非ご相談を!!



母乳推進委員会